

3月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



3/5 地区で行われたビーバー隊合同隊集會に参加しました。これは「あすなろ地区 歌と

ゲームの集會」がビーバー向け集會として行われたものです。他の団のビーバースカウトと一緒に活動するのは初めてでしたが、みんなばらばらに組み



込まれたそれぞれのグループで、初めて会った友達と一緒に協力して楽しそうにゲームに参加してました。

3/18-19 カブ隊と一緒に茨城県土浦市の「茨城中央青年の家」に春の舎營に出かけました。ビーバー隊は親子舎營です。初日はつくば市のJAXAの見学コースを訪れ、実物大のロケットがどれだけ大きいかびっくりしました。展示室ではロケットの中に入ったり、衛星を見たりすることで宇宙の面白さを知りました。青年の家に到着してからは、凧を作って飛ばし

ました。芝生広場では良い風が吹いてきていくつもの凧が空に上がっていました。夜は、キャンドルファイヤーをしました。歌やゲームをし、スカウト1人1人が今年度頑張ったこと、28年度に頑張りたいことを発表しました。しっかり決意をすることが出来ました。翌日は3つのグループに分かれて場内で「やまビンゴ」をしました。ビンゴを完成させながら春先の山を歩きました。そのあと、芝生広場で遊びました。凧を飛ばしたり、飛行機を飛ばしたり、カブ隊のお兄さんお姉さんたちが作ったペットボトルロケットを借りて飛ばしました。次は自分でペットボトルロケットを作りたいなあ…。今回のテーマは「空と宇宙とぼく・わたし」。茨城で宇宙を知り、土浦の空を見上げてきました。



カブ(CS)隊



3/5 PWD東京連盟大会があり、T.Y.君があすなろ地区代表として参加しました。代表から洩れた残りのスカウト達は組集會を行いました。組集會の最中に中野8団のカブ隊のみんなへ、中野宇宙航空開発機構(NAXA(ナクサ))のさいのさまお理事長から「宇宙スカウト訓練キャンプ」の招待状と隊員手帳が届きました。

春の舎營は、宇宙へ出発です。訓練キャンプに参加するには、隊員手帳に書いてある通り、準備が必要です。どの星が一番大きいの?地球と比べるとどのくらい大きさが違うの?太陽からどういう順番だっけ?色はどんな色?写真を見ながら、組ごとに相談しながら太陽系の惑星について勉強しました。そのあとは、トイレットペーパーの芯でロケットを作りました。羽根の位置、錘の量など作り方を工夫することで飛び方が異なることを体感しました。

PWD東京連盟大会に参加したT君は、うさぎ部門71台中17位の成績で残念ながら表彰台には立てませんでしたが、あすなろ地区から出走したうさぎ部門5台の中ではトップの成績でした。

3/18-19 ビーバー隊と一緒に茨城県土浦市の「茨城中央青年の家」に春の舎營に出かけました。青年の家は宇宙ステーションになっていたの、そこで宇宙スカウト訓練キャンプを行い

ました。

朝、中野駅に集合してみると、中野5団のカブスカウトも居ました。8団だけ招待されたのではなかったのですね。これは、負けては居られません、訓練をクリアして、立派な宇宙スカウトになりましょう。中野からつくばに移動した後は、つくば宇宙センターで人工衛星の見学、そして青年の家に到着した後は、ロケット製作を行いました。ペットボトルを加工して作ったロケットは完成すると、発射台に乗せらせ、燃料の空気を注入されると空高く飛んで行きました。宇宙ステーションの食事はなぜか宇宙食ではなく、普通のごはん。みんなとてもお腹がすいていたので、お代わりをいっぱいしました。夜になると、謎の光る物体が襲来したということで、NAXA 科学者のカワジ博士から、林の中から光る物体を回収して来て欲しいと依頼がありました。宇宙人が居るかもしれません、光る物体がどれほど危険な物かもわかりません、組ごとに、懐中電灯を頼りに、そおーっと真っ暗な林の中を探索し、光る物体を回収しました。集めた物は、カワジ博士の調査の後、安全な物だとわかったので、スカウトみんなに配られました。次の日は、宇宙人が残した、謎の記号を頼りに惑星探索です。地球の里山そっくりな地形を、記号をしっかりと解読したスカウト達は、迷うことなく無事に帰ってきました。組のみんなで協力し、そして他の組と競い合い、1泊2日の訓練キャンプは全課題をクリアして、立派な宇宙スカウトが誕生しました。



加工して作ったロケットは完成すると、発射台に乗せらせ、燃料の空気を注入されると空高く飛んで行きました。宇宙ステーションの食事はなぜか宇宙食ではなく、普通のごはん。みんなとてもお腹がすいていたので、お代わりをいっぱいしました。夜になると、謎の光る物体が襲来したということで、NAXA 科学者のカワジ博士から、林の中から光る物体を回収して来て欲しいと依頼がありました。宇宙人が居るかもしれません、光る物体がどれほど危険な物かもわかりません、組ごとに、懐中電灯を頼りに、そおーっと真っ暗な林の中を探索し、光る物体を回収しました。集めた物は、カワジ博士の調査の後、安全な物だとわかったので、スカウトみんなに配られました。次の日は、宇宙人が残した、謎の記号を頼りに惑星探索です。地球の里山そっくりな地形を、記号をしっかりと解読したスカウト達は、迷うことなく無事に帰ってきました。組のみんなで協力し、そして他の組と競い合い、1泊2日の訓練キャンプは全課題をクリアして、立派な宇宙スカウトが誕生しました。

集めた物は、カワジ博士の調査の後、安全な物だとわかったので、スカウトみんなに配られました。次の日は、宇宙人が残した、謎の記号を頼りに惑星探索です。地球の里山そっくりな地形を、記号をしっかりと解読したスカウト達は、迷うことなく無事に帰ってきました。組のみんなで協力し、そして他の組と競い合い、1泊2日の訓練キャンプは全課題をクリアして、立派な宇宙スカウトが誕生しました。

集めた物は、カワジ博士の調査の後、安全な物だとわかったので、スカウトみんなに配られました。次の日は、宇宙人が残した、謎の記号を頼りに惑星探索です。地球の里山そっくりな地形を、記号をしっかりと解読したスカウト達は、迷うことなく無事に帰ってきました。組のみんなで協力し、そして他の組と競い合い、1泊2日の訓練キャンプは全課題をクリアして、立派な宇宙スカウトが誕生しました。



ボーイ (BS) 隊



3/5 さくら館(城山ふれあいの家・中野1丁目)で行われた「さくら館まつり」に奉仕参加しました。8団はマシュマロ体験コーナーを作り、ボーイ隊が火を起こしてマシュマロを振舞ってくれました。焼きマシュマロを作るのは意外と難しく、皆さん苦戦していましたが、ボーイ隊が焼きやすい場所に誘導したり、代わりに焼いてくれたりしたおかげで、多くの人が焼きマシュマロを楽しんでくれていました。

3/12 班会議を行い、春休みの班キャンプ・班ハイクに向けて計画をたてました。途中で3月で退団するA.M.さんが最後のあいさつにきてくれました。

3/19 翌週のキャンプに向けて、備品整理を行いました。また、班ハイク・班キャンプの最終調整を行いました。



3/25-27 あきる野市の大岳キャンプ場にてキャンプを行いました。初日から予定のバスに乗り遅れるなどのハプニングもありましたが、無事にテント設営が終了し、いよいよ二日目に班ハイキング・・・、と思いきや、なんと積もるほどの雪に見舞われ、ハイキングは中止。残念ながらメインプログラムはできませんでしたが、雪の中でも炊事・撤営をこなしてなんとか無事にキャンプを終えることができました。ある意味、貴重な体験

ができた今回のキャンプ。彼らにとって、良い経験になったと思います。

4/2 4月に入りましたが、旧年度最後の仕上げとして、キャンプ中に悪天候のために中止した班ハイクに再挑戦しました。積雪の影響も考え、予定のコースを変更して行いましたが、無事にハイキングを終了することができました。年度の総仕上げをうまくこなしてくれました。



ベンチャー(VS)隊



3/5 さくら館(城山ふれあいの家・中野1丁目)で行われた「さくら館まつり」にTくんが奉仕参加しました。

3/12 今年度、富士スカウト章を受章したスカウトのための富士顕彰の集いが東京連盟主催で行われ、TくんとFくんが見学参加しました。

3/18 昨年末よりFくんが取り組んできたプロジェクト「温泉 BIG1!!」も遂に最終段階に入り、総仕上げとして箱根調査に出かけました。当日は同学年のTくんもサポート参加し、プロジェクトを盛り上げました。

3/31 隊運営会議を行い、Fくんが参加しました。

4/2 新年度の準備集会として隊集会を行いました。Fくん、Tくんの他、新年度からベンチャー隊に上進予定のBS隊Sくんも参加しました。隊役務の決定、新年度の方針決定、プログラムサイクルの確認、上進式のリハーサルを行いました。

ローバー(RS)隊



3/4-6 NさんがRCJ(全国ローバースカウト会議)関東ブロック(東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、栃木、茨城、山梨(県)連盟)で行われた関東ローバームートに参加し、他県連や海外派遣派遣等の活動報告を聞いたり、料理対決などのプログラムを行い、交流を深めました。

3/11 プレローバーミーティングを実施し、4月からローバー隊に上進するOさん、Mさんが参加しました。

3/17 あすなろ地区ローバー総会が行われました。中野8団からはKリーダー、Nさんが参加しました。憲章の承認、次期代表の選出等を行い、Nさんが、29年度のあすなろ地区代表に選ばれました。

3/18-19 Oくんが、地区スカウトキャンプ講習会に参加しました。

3/19 NさんがYSK(Youth Scouting of Kanagawa)のミーティングに参加しました。

3/28 Nさんが、スカウトと社会をつなぐ場所に参加しました。

3/29 Nさんが東京連盟ローバーミーティングに出席しました。



3月のスカウト進歩情報

BVS:	H. T. さん	小枝章 2 本目、3 本目
	I. T. くん	小枝章 3 本目
	H. O. さん	小枝章 3 本目
	M. S. さん	小枝章 2 本目
	Y. O. くん	小枝章 1 本目
CS:	Y. S. さん	クリア章 しか チャレンジ章「ハイカー」
	M. N. さん	クリア章 しか チャレンジ章「ハイカー」
BS:	T. M. くん	ターゲットバッジ「ハイキング企画」「パイオニアリング」「キャンプクラフト」「読図」
	K. H. くん	ターゲットバッジ「ハイキング企画」「読図」「森林」

ちよつぽつとえいと

活動で見つけたほのぼの話

新年度には、指導者の“人事異動”もあります。本人の希望や各隊のバランスを考えて、団委員会で決定されます。また、ローバー年代になったスカウトは、指導者としても活動するようになります。まずは副長補として任命され、成人(二十歳)になると副長に任命されます。今年も新しいローバースカウトが副長補に任命されました。副長になるまでには指導者向け講習の初歩、ボーイスカウト講習会とスカウトキャンプ研修会を履修します。その後、隊指導者の研修(ウッドバッチ研修所)に参加します。

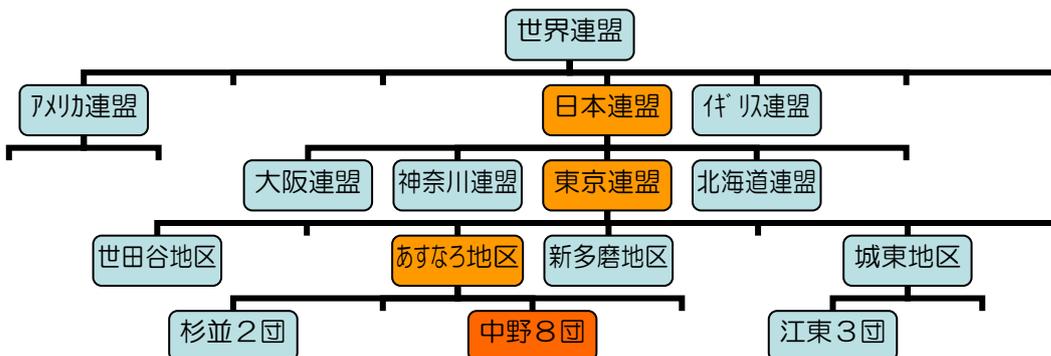
3月中旬、鈴木カブ副長と、小倉知樹ボーイ副長補(当時)が、スカキャンに参加しました。夜はまだ冷え込む時期ですが、1泊2日の野外生活で、スカウトキャンプスキルについて学びました。知樹くんはローバースカウトでもあるので、「よい復習になりました」とのことでした。ボーイスカウト講習会は、指導者に限らず、スカウト活動を知っていただく機会として広く参加を募集しています。年に2回行われていますので、保護者の皆さまも機会を見つけてぜひご参加ください。8団の指導者も講習会講師やスタッフとして複数名奉仕参加しています。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

スカウト豆知識

「組織のしくみ」

ボーイスカウトは世界的な組織です。ですから、トップには「世界連盟」があります(正確には「世界スカウト機構」といいます)。その下に各国ごとの連盟が位置づけられます。日本では「日本連盟」。そして都道府県別に地区組織を編成しています。世界連盟>日本連盟>東京連盟>あすなろ地区>中野8団 というしくみです。あすなろ地区には、中野区と杉並区が属しています。現在中野区には、3団、5団、7団、8団、11団の5個団が存在し、活動を行っています。



リーダーの活動

- 3/3 地区円卓会議
- 3/5 地区スカキャン研修スタッフ打合せ
- 3/6 団会議
- 3/12-13 日本連盟ソング研究会
- 3/18-19 地区スカウトキャンプ研
- 3/24 地区コミ会議
- 3/24 地区各種委員会
- 3/30 地区団委員長会議



* 活動の写真はホームページにアップされています。個人情報保護のためパスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。遅れがちな点をご容赦ください。

<http://bsn8.world.coocan.jp/>